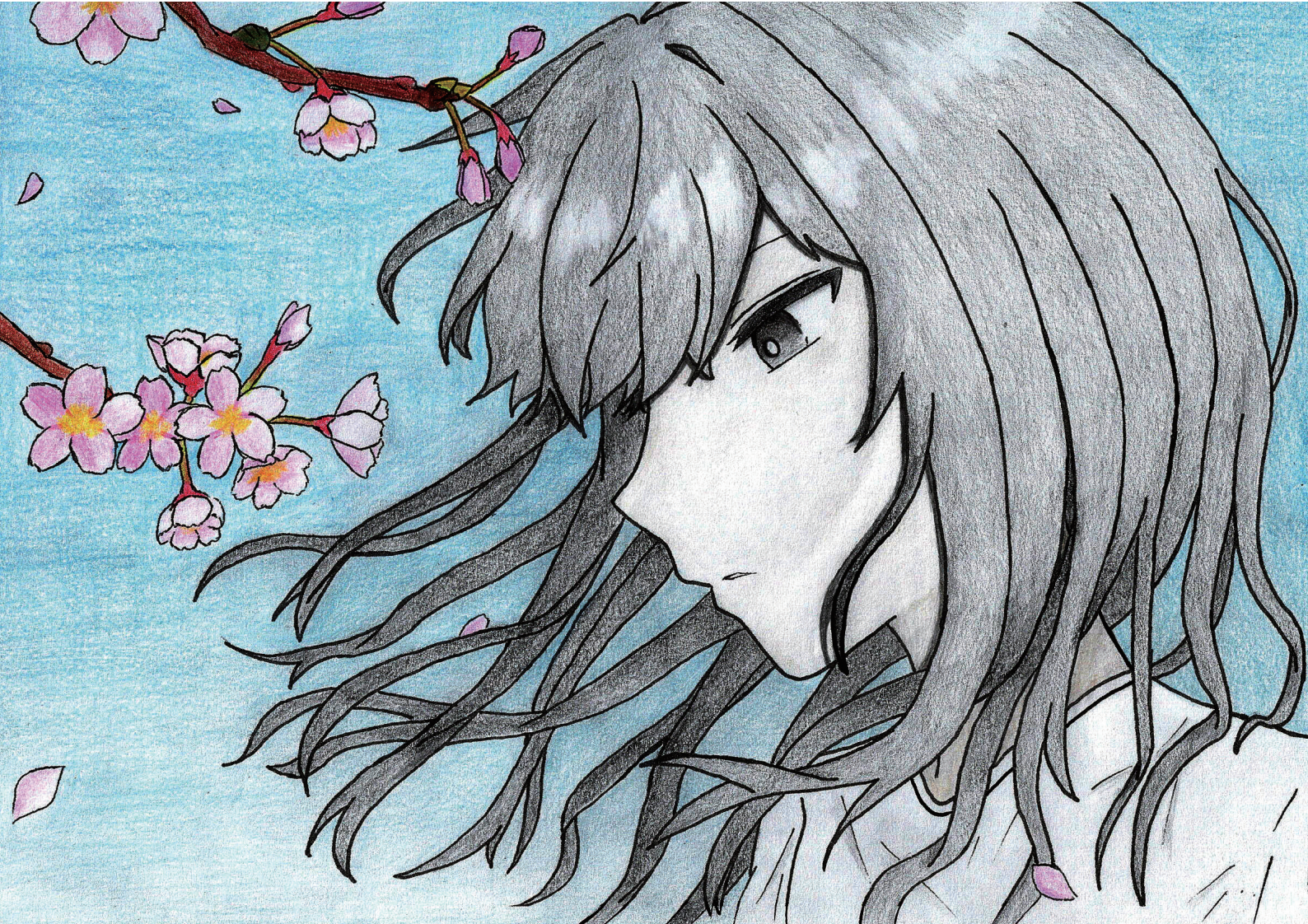


むつ市議会だより

題字：中野渡 実央さん(むつ☆かつ 美術クラブ)

絵：April's girl / 加藤 汐織さん(青森県立田名部高等学校 3年生 美術部)



むつ市議会の映像配信がスタート！！

YouTube



配信はじめました。

！議会だより工事中！
進捗率 62%
詳細は11Pへ



「切り拓く攻めの予算」を可決!

市長が考える 4つの テーマを 議会が 徹底審査

テーマ 1

未来のむつを支える人への投資

～こども達の未来へ向けたまちづくり～



こども誰でも通園事業

予算額 348万5000円

親子で

「笑顔まんなか」新事業

問

事業の詳細について伺う。

答

専任の保育士を配置する一般型と施設の空き定員を活用し、在園児と一緒に過ごす余裕活用型がある。補助基準額はこども一人当たり850円で、障害児や医療的ケア児の場合は加算がある。



八戸学院大学「むつ下北キャンパス」運営費補助金

予算額 4500万円

新キャンパス開設で

地域の期待高まる

問

補助金の詳細と、協定に基づき、補助するものになるのか伺う。

答

キャンパスの安定運営を支援するため、賃料を補助するものである。また、八戸学院大学とは、包括連携協定を締結し支援に関しては、補助金交付要項を作成し、維持的な看護師の育成を図る。

1

未来のむつを支える人への投資

2

今と未来を守る
防災・DXへの投資

3

むつの
魅力を切り拓く
産業への投資

4

笑顔で
住み続けられる
生活への投資



令和7年4月に開設された八戸学院大学 むつ下北キャンパス(校舎イメージ図)

テーマ以外の予算に関する
主な質疑も掲載しています

予算審査特別委員会

一般会計当初予算額

過去最大規模

409億1700万円

むつ未来を切り拓く



令和7年度から移転のため調査が行われる旧田名部カトリック幼稚園



むつ市教育支援センター
移転事業

予算額 2091万4000円

施設の機能強化へ

住宅街で新たな取組を

問 移転の全体スケジュールと新たに
取り組む事業はあるか。

答 令和7年度は、調査研究、設計、
工事着工。令和8年度は工事の完
成、移転、開設までを予定してい
る。新たな事業として、不登校支
援の強化の
面から、学
びの多様化
や地域の人
たちとの交
流を考えて
いる。



東京大学連携事業

予算額 1000万円

東大生がむつに来る

最新科学を体験しよう

問 事業内容と教育環境の整備とはど
ういうことか。

テーマ2

今と未来を守る防災・DXへの投資

安全で暮らしやすいまちづくり



むつ市メタバース教育
支援センター開設事業

予算額 572万3000円

不登校児童・生徒への支援

学びの多様化へ

問 事業の詳細について伺う。

答

学校や相談機関と繋がっていない
児童・生徒を対象として、昨年度
10月から12月までの3か月間メタ
バース空間に教育相談室を開設し
た。顔出し、名前出し不要のアバ
ターでその空間に入り、オンライ
ン授業を行った。昨年度は47名の
児童・生徒の申込みがあった。

答

東大の学生や関係者が、スポー
ツ科学を中心にモーションキャプ
チャーを使用した選手の動作分析
等を行う。こどもたちが最先端の
研究や技術に触れたり、学生たち
と一緒に活動することにより、視
野が広がり教育環境の整備に繋が
ていきたい。

問

運営主体、開設時期は。

答

授業コンテンツ・メタバース空間
を提供するのは外部の業者であ
る。4月から6月に業者を選定し、
夏休み期間にこどもが申込みを
し、夏休み明けから年度末までメ
タバース教育支援センターを開設
予定であ
る。また、
午前だけ
でなく午
後にも開
設できる
ように検
討してい
る。



メタバースのイメージ図

テーマ3

むつの魅力を切り拓く産業への投資

～活力にあふれるまちづくり～



ナマコ増殖場整備事業

予算額 1億3564万3000円

ナマコのお引越

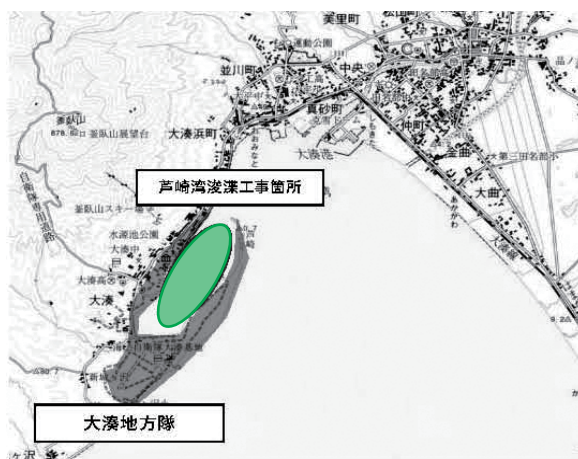
新たな海域で元気に増殖



芦崎湾浚渫工事終了後の管理運営等はどうなるか。



大湊海域、奥内海域に移設後のナマコは元に戻らず、移設先で成長、増殖し、漁協が管理運営を行う。



● 浚渫工事箇所からナマコを移動

テーマ4

笑顔で住み続けられる生活への投資

～いつまでも持続可能なまちづくり～



むつ市自動運転実証運行事業

予算額 8209万1000円

今秋に

自動運転バスの実証運行開始



運行ルートの選定は、どのような観点で設定したのか。



複数の公共交通が接続する場所である下北駅、都市部の商業施設、学校等をつなぐ運行ルートの選定とした。

その他の主な質疑



国スポ、障スポ推進事業費

予算額 5億144万9000円

リハール大会開催

リハール大会のスケジュールはどうなるか。



6月21日、22日にローイング大会、9月13日から15日にセーリング大会、11月21日から23日にフエニング大会を予定している。

むつ市国スポHP



広報むつ3月号



● 広報むつ(3月号)でも国スポ・障スポの特集記事を掲載しています



事業費の負担割合はどうなるか。



リハール大会は、県が2分の1、市が2分の1。ただし、仮施設設対応の場合は、10分の10の補助となる。



本大会での参加予定者数は。



選手、監督で2146名、競技役員で559名を予定している。



田名部・大湊地区
閃閃(さんさん)事業負担金

予算額 676万円

台湾文化を体験

提灯・屋台で賑わいを



事業の詳細と夜市の開催時期は。



台湾高雄市の提灯を設置し、台湾の食文化を紹介する屋台や、台湾文化を具体的に体験できる提灯の色付け体験など楽しめる夜市を開催する。夜市の開催時期は、大湊夜市は7月20日、水源池公園で、田名部夜市は8月10日、イベント広場で開催する計画である。

問

実証運行事業の詳細と今後のスケジュールは。

答

時期は10月から11月頃、期間は2週間から3週間を予定している。また、運行ルートは、1周約7キロで旧田名部駅から下北駅間を走行。時間は午前9時から15時を予定し、車両は15人乗りの小型EV車両を想定している。

問

田名部地区以外の地域での運行は想定していないのか。

答

自動運行はコストが重要である。今回は人口が密集する都市部を運行することにより、都市機能の充実化、都市の魅力向上を図りたい。その他の地域に関しては、現行の交通モードがあるので、今後どのように活用していけるのかを検討していく。



想定車両のイメージ

○想定車両：Mini bus ○最高速度：35 km / h
○乗車定員：15 人 ○運転席：1人

※ 財源は国庫補助金(自動運転社会実装推進事業)を活用予定



地域おこし協力隊
設置事業

予算額 3948万7000円

地域おこし協力隊員拡大
大畑・脇野沢地区にも

問 前年度予算より増額した理由
は。

答 現在、川内地区に4名配置している。今後拡大のため、川内地区3人、大畑地区1人、脇野沢地区1人、しもきたツーリズム1人の計6人の予算を計上している。

問 新たに受入する地区体制の整備は。

答 今後、地域の団体と協議しながら検討していく。

市税全般(歳入)

市の収入の根幹

物価高騰の中、
なぜ市税が増える？

問 前年より市税額が増加しているがその要因は何か。

答

昨年度と比較して、3億5087万7千円増の59億9328万2千円を見込んでいる。その理由は、個人市民税の定額減税がなくなることで、新築家屋課税分や土地の地目変更による固定資産税の増、徴収率の増によるものである。

原子力関連交付金
(歳入)

新たな財源
年々増加、高まる割合

問 原子力関連交付金の内容、交付額、歳入に対する割合はどうか。

答 総額で25億8352万4千円を見込んでおり、電源立地対策交付金のうち、国が15億円、県が1億4056万5千円、核燃料税交付金が5億4295万9千円、核燃料サイクル交付金が4億円で、歳入に占める割合は、6.3%となっている。

議案審査

この議案でむつ市の 何が変わるのか 「注目の議案にズームイン!!!」

Zoom 1

第263回定例会 議案第3号 むつ市防災食育センター設置条例

1日約3500食の給食

災害時は約9000食×3日分

市内小学校7校、中学校6校

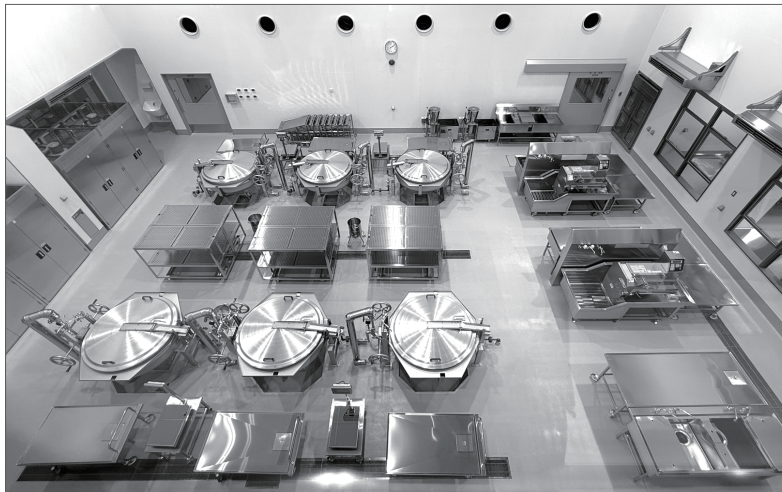
青森県立むつ養護学校にも給食を提供

問 生徒数の減少及び有事の際は、どのように対応するのか。また、地産地消の割合は。

答 児童生徒の減少に対しては、減少を想定して随時提供学校を増やしていくこととしている。有事の際は、災害時の炊き出しが、委託内容に含まれている。また、地元食材を積極的な利用を図り、地元に関心を持ってもらえる食育を推進していく。



防災食育センター外観



防災食育センター調理場

Zoom 3

第263回定例会

議案第12号 辺地に係る公共的施設の総合整備計画について

湯野川温泉濃々園の整備のための

総合整備計画

総事業費(2か年)

4億927万9000円

問 整備計画で活用する辺地対策事業債の性質は。

答 地域住民や都市住民との交流の場としての重要な施設。事業費に100%充当することが可能で、元利償還金の80%が普通交付税で措置される財政的に非常に有利な起債となる。

Zoom 2

第168回臨時会 議案第1号 令和6年度むつ市一般会計補正予算

キャッシュレス決済ポイントで

総額4121万円分を還元

令和7年5月から開始

PayPay(ペイペイ)で

市内約500店舗で利用想定

問 決済手段やポイント還元率、事業のスケジュールと実施する理由は。

答 むつ市内の消費者に決済金額の一部を還元することで、物価高騰の影響により、消費抑制している生活者の支援、事業者の収入確保を支援するためのものである。還元率は15%とし、1回あたりの還元上限額は1000円、期間中の1人あたりの還元額の上限は1万円にする。

◎ 第168回臨時会

議案番号	件 名	審議結果
1	令和6年度むつ市一般会計補正予算	○
報1	専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて (令和6年度むつ市一般会計補正予算)	◎

◎ 第263回定例会

議案番号	件 名	審議結果
2	むつ市有林造成基金条例	◎
3	むつ市防災食育センター設置条例	◎
4	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理等に関する条例	◎
5	むつ市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	◎
6	むつ市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	◎
7	むつ市職員等の旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	◎
8	むつ市地域振興基金条例の一部を改正する条例	◎
9	むつ市営住宅条例の一部を改正する条例	◎
10	むつ市水道の布設工事監督者の配置及び資格並びに水道技術管理者の資格を定める条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例	◎
11	むつ市太陽の恵み基金条例を廃止する条例	◎
12	辺地に係る公共的施設の総合整備計画について	◎
13	令和6年度むつ市一般会計補正予算	◎
14	令和6年度むつ市後期高齢者医療特別会計補正予算	◎
15	令和6年度むつ市水道事業会計補正予算	◎
16	令和6年度むつ市下水道事業会計補正予算	◎

ここでおさえる
臨時会・定例会の

議 決 結 果

◎は全会一致、○は賛成多数、×は否決、－は採決なし

議案番号	件 名	審議結果
17	令和7年度むつ市一般会計予算	○
18	令和7年度むつ市国民健康保険特別会計予算	◎
19	令和7年度むつ市後期高齢者医療特別会計予算	◎
20	令和7年度むつ市介護保険特別会計予算	◎
21	令和7年度むつ市公共用地取得事業特別会計予算	◎
22	令和7年度むつ市魚市場事業特別会計予算	◎
23	令和7年度むつ市水道事業会計予算	◎
24	令和7年度むつ市下水道事業会計予算	◎
報2	むつ市国民保護計画の変更について	-
報3	専決処分した事項の報告について (工事請負契約の一部変更契約について)	-
報4	専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて (令和6年度むつ市一般会計補正予算)	◎
議員1	むつ市議会委員会条例の一部を改正する条例	◎
議員2	むつ市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例	◎
議員3	むつ市議会会議規則の一部を改正する規則	◎

各 議 員 の 賛 否 一 覧

★ 議案の内容や過去の賛否一覧も議会ホームページから見るができます。



賛否がの議案について、議員別に賛成・反対を公表します。
○は賛成、●は反対、「欠」は欠席または採決時に不在。議長(富岡幸夫)は採決に加わらない

議案番号等		議決結果	合 計			市誠クラブ					公明・自由			自民クラブ					陸奥未来				会派に属しない議員				
			賛成	反対	欠席・不在	佐賀 英生	東 健而	野中 貴健	大瀧 次男	佐藤 広政	住吉 年広	櫻田 秀夫	白井 二郎	中村 正志	佐々木 肇	浅利 竹二郎	井田 茂樹	富岡 幸夫	佐々木 隆徳	岡崎 健吾	村中 浩明	富岡 直哉	高橋 征志	杉浦 弘樹	佐藤 武	工藤 祥子	濱田 栄子
議 案	1	可決	16	3	0	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	－	欠	○	○	○	●	○	●	●	○	
議 案	17	可決	19	2	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	●	●	○	

一般質問 12の視点

YouTubeで一般質問の配信動画をご覧ください →



議員から独自の視点で質問・提案する一般質問
今回は12人が登壇

工藤 祥子 富岡 直哉 佐賀 英生 杉浦 弘樹 岡崎 健吾 佐藤 広政 住吉 年広 東 健而 浅利 竹二郎 櫻田 秀夫 高橋 征志 佐藤 武



P.11 P.11 P.10 P.10 P.10 P.10 P.9 P.9 P.9 P.9 P.8 P.8

加齢性補聴器助成	伝統文化の継承	一次産業の見直し	情報伝達力の強化	空き地条例の制定	自然の家廃止	電子予約システム	人口減少対策	超高齢化社会到達	次世代型公共交通	隠れ教育費の削減	除雪の充実を
----------	---------	----------	----------	----------	--------	----------	--------	----------	----------	----------	--------



(無会派)
たかはしまさし
高橋征志 議員が問う

隠れ教育費の削減

政策提案 学校備品は公費負担が原則
私費購入はやめるべき

- Q** 保護者の私費(諸費)で、学校備品を購入している事例がある。学校徴収金マニュアルでは「学校備品は公費負担が原則」だが、どう認識しているか。
- A** 学校備品は公費負担が原則である。私費での購入は、学校と保護者の共通理解のもとに行われていると認識している。
- Q** 原則に立ち返り、私費での備品購入をやめ、教育予算を増やし、公費で購入すべきではないか。
- A** 学校と教育委員会で調



(無会派)
さとう たけし
佐藤 武 議員が問う

除雪の充実を

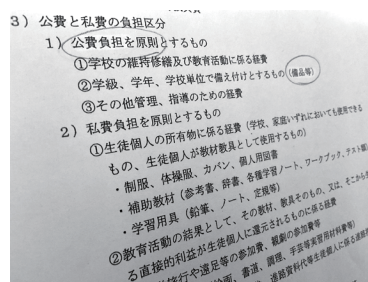
政策提案 住民の人数に関係なく
日常生活を守る除雪体制の構築

- Q** 除雪の苦情や要望の件数について伺う。
- A** 苦情の件数は、令和4年度は531件、5年度は417件、今年度は現在359件である。
- Q** 市有地、私有地などに関係なく除雪するのか。
- A** 住民要望に基づき、家屋が連続するなど公共性が高く除雪に支障がなければ除雪している実績がある。
- Q** 生活保護世帯の自家用車所有を認めるべきだ。
- A** 自家用車所有は一定の要件を満たす必要がある。



生活・福祉車両も走行困難

- Q** 生活保護世帯に市外・県外での受診と同行者の費用を認めるべきだ。
- A** 特別な事情がある場合は受診が容認される場合がある。同行者の費用は厳正に審査し、交通費と宿泊費の支給可否が決定される。



学校徴収金マニュアルの例

- Q** 「PTAの加入は自由」であることの、保護者への周知について伺う。
- A** 各学校では、入学説明会等の機会を活用し、保護者に周知している。

(自民クラブ)
あさりたけじろう
浅利竹二郎 議員が問う

超高齢化社会到来

政策提案

団塊世代全てが75歳に到達 早期の対応を

Q 団塊世代が、むつ市人口に占める割合は。
A 昭和22年から昭和24年に生れた団塊世代の人数は2886人で、むつ市人口の5.6%を占める。
Q 急速な介護サービス需要に因應する地域包括ケアシステム体制の現状は。
A 要介護状態になっても、可能な限り住み慣れた地域で暮らしを継続出来るよう医療、介護、予防、住まい、生活支援を一体的に提供する仕組み。それぞれのサービスが連携し提供されるこ



◎ 高齢者であふれるむつ総合病院

(公明・自由)
すみよしとしひろ
住吉年広 議員が問う

電子予約システム

政策提案

仮ナンバーの電子予約申請 システムを導入すべき

Q 窓口業務の効率化や市民の負担軽減の観点から改善の必要性についての見解は。
A 待ち時間については、通常は5分から10分、繁忙期や確認が必要な場合は20分から30分かかることもあるが、迅速対応を心がけている。業務効率化と市民負担軽減のため、スマートフォン等を利用したオンライン申請は、市民の負担軽減と業務効率化に大変役立つものと認識している。



◎ 3月10日から申請開始 !!

(公明・自由)
さくらだ ひでお
櫻田秀夫 議員が問う

次世代型公共交通

政策提案

住民目線で利便性の向上を

Q デマンド交通運行の課題と今後の取り組みは。
A 運転手不足、高齢化、運行の利便性の向上が課題である。今後は、運転手確保支援の継続、各ライドシェアの検討や自動運転バスの実証運行等を進める。
Q 若者の定着に向けての取り組みは。
A 平成30年度より高校生を対象に「企業見学会」を実施しているが、来年度から市内大学生・短大生にも拡大し、地元就職率の向上を図る。さらに、産官学連携



◎ 新型車両を導入し奮闘中 !!

(市誠クラブ)
あずま けんじ
東 健而 議員が問う

人口減少対策

政策提案

若者たちの流出を防ぎ、 住みよい定着促進対策を

Q 人口減少で限界集落が急激に進んでいるが、市長は町村部の衰退をどのように考えているか。
A むつ市総合経営計画において、人口減少対策の推進、川内、大畑、脇野沢地区の活性化については、主要課題と位置づけ、地方創生の中で、「川内、大畑、脇野沢地区の持続的発展」に取り組んでいる。
Q 将来、当市は消滅可能性自治体となっているが、脱却のための取組を伺う。
A 昨年4月に人口戦略会



◎ 人口急減で当市の将来は？

の「むつ下北未来創造協議会」で、地元雇用やＵターン就職等の人材定着に取り組んでいる。また、来年度から「フットワークでネットワーク」を創る企業誘致推進事業」を展開予定である。

議が地方自治体「持続可能性」分析レポートを発表した。
「自然減対策が必要、社会減対策が極めて必要」との評価で、これまで以上に人口減少対策が必要との思いを強くしている。



(陸奥未来)

おかざき けんご

岡崎健吾 議員が問う

空き地条例の制定

政策提案

管理不全な空き地に対する 条例制定を検討しては

Q 合併20周年の節目に各地域の基礎生活圏といった地区別の分析をし、そのデータに基づく地域の「診

A 現在、管理不全な空き地による苦情・相談等に対しては、各関係部局で対応している。今後、他市町村の先進事例を参考に検討する。

Q 市では「空き家等の適正管理に関する条例」を制定しているが、空き地に対しても一体的・総合的に進められるよう条例改正や制定が必要ではないか。

A 断をすべきでは。

Q 今後も市民との対話事業である「FLAT-ラット」を通して、各地域の実情把握やこどもたちの声を聴く取組を継続し、持続可能な地域社会の形成及び地域活性化を目指していく。



❶ 空き地荒廃防止八法整備を



(市誠クラブ)

さとうひろまさ

佐藤広政 議員が問う

下北自然の家廃止

政策提案

縮小でも自然を生かした 活動維持を

Q 海上自衛隊地方隊の統合の影響は。

A 2008年から子どもたちの野外体験学習などに活用してきたが、少子化の影響による利用者の減少、指定管理料や今後の改修費に多額の経費を要することから、2026年3月末で閉鎖の方針とした。自然環境を活かした野外体験活動については、建物を利用しなくても可能な取組を検討していく。

Q 閉鎖の理由と今後のスケジュールは。

A 既存護衛艦1隻が横須賀へ行き、新型護衛艦が新たに配備され、省人化のため乗組員は減少するが、拠点機能強化や情報機能充実による人員増で、隊全体での定員は維持されると聞いている。



❶ 2026年3月閉鎖の予定



(市誠クラブ)

さがひでお

佐賀英生 議員が問う

一次産業の見直し

政策提案

県や国の施設を有効利用し、 一次産業を掘り起こすべき

A むつ市有財産活用基

Q 市有地及び市所有建造物の売却、有償貸与について伺う。

A 漁業については、県や関係団体が漁業者や組合、市町村職員を対象とした研修会、座談会などを開催し、情報、意見交換をしている。

Q 市が主導し研究会などを設置し、一次産業を根本から把握し、あるべき姿を創造して、新規参入者や若者も就労できる産業を目指すべきと考えるが市長の見解は。

A 漁業については、県や関係団体が漁業者や組合、市町村職員を対象とした研修会、座談会などを開催し、情報、意見交換をしている。



❶ 衰退の一途をたどる漁業



(無会派)

すぎうらひろき

杉浦弘樹 議員が問う

情報伝達力の強化

政策提案

自動で災害情報を受信して 知らせる情報端末機器の導入

Q 現在、防災放送アプリ、コスモキャストを運用しているが、災害情報が届かない人をなくす観点から、スマートフォン等を使いこなせない高齢者への対策として、情報端末機器の導入ができません。自動で知らせるコスモキャストがインストールされた機器の導入ができないか。

A コスモキャストをインストールした機器の活用は可能である。また、スマートフォン等、情報端末機器

Q 現在、防災放送アプリ、コスモキャストを運用しているが、災害情報が届かない人をなくす観点から、スマートフォン等を使いこなせない高齢者への対策として、情報端末機器の導入ができません。自動で知らせるコスモキャストがインストールされた機器の導入ができないか。



❶ 情報を自動で知らせる機器

を使いこなせない家庭に対して機器を配備することは可能性としてはある。今後は、予算面や様々な課題が想定されることから、課題解決に向け調査・研究を進めていきたい。

（無会派）
くどうしょうこ
工藤祥子 議員が問う

加齢性補聴器助成



政策提案 高齢者の健康寿命を伸ばすため
補聴器に経済的支援を

Q 高齢者の補聴器購入費助成事業は急激に広がり、県内で9自治体（実施予定1）、全国でも390自治体が実施。むつ市も踏みだすべきである。

A 65歳以上の軽度・中度難聴の方を対象として、支援制度の調査・研究に努めており、今後も研究していきたい。

Q むつ市の「子どもの貧困対策推進計画」の理念に、「すべての夢と希望をかなえよう」とある。教育支援の「就学援助制度」の充実を



耳穴型タイプの補聴器

A 就学援助制度は住民税所得割非課税世帯に加え、失業中の世帯等も対象に支援している。この制度のあり方について、経済的理由で就学が困難にならないように調査・研究していく。

（陸奥未来）
とみおかな おや
富岡直哉 議員が問う

伝統文化の継承



政策提案 実効性のある条例とするには
条文を具体化すべき

Q 伝統行事や民俗芸能の継承発展に関する条例の制定後、どのような変化が見られたか。

A 条例制定により継承発展の機運が多いに高まったと喜ばしく思っている。また、各学校においては、地域行事への参加を促し、登校日の調整や伝統行事等に関する学習を行い、その発展に貢献いただいている。

Q 継承・発展させていくためには、市独自の補助金や奨励金制度創設の必要性を感じるが、検討状況は。



大湊地区の140年の伝統

A 現在、文化庁の補助金や民間団体の助成事業を各保存団体へ情報提供している。この文化庁の補助事業は、補助率が最高85%であるため、引き続き、本制度を中心に各種助成制度の紹介を行っていく。

議会だより工事情報

広報広聴委員会 広報研修・先進地視察を実施

広報広聴委員会では、議会だよりを読みやすく、わかりやすいものとするため、令和7年1月8日から10日にかけて、（株）会議録センター（埼玉県）での研修、議会広報全国コンクール入賞実績がある埼玉県小川町議会へ先進地視察を実施しました。

これまで議会だよりの工事を令和7年10月号をもって完了する予定としていましたが、今回の研修・視察を踏まえ、工事期間を延長し、追加工事を行うことにしました。今後とも皆さまに、議会や市政にもっと関心をもっていただけるような紙面づくりに努力してまいります。

～ 議会だよりの追加工事の必要性を認識 ～



令和7年1月9日（株）会議録センターでの広報研修

議会だより工事進捗率の変更

追加工事のため

進捗率 **70%** から **62%** へ



追加工事にあたり皆さまへご迷惑をおかけいたします（広報広聴委員一同）



むつ☆かつ 美術クラブ
みつい ももか
三井 百花 さん

むつ☆かが できてよかった

これまで、学区内に美術部がある中学校がなかったので、美術を続ける場合は、環境を変えなければいけないのかなと考えていました。

むつ☆かができてからは、これまでの環境下で、自分のやりたいことができるようになり良かったと感じています。

ちなみに、むつ市議会だよりは、私がデザインした題字だけですが見えています。



📷 活動で議会だよりの題字を作成中

市民の声 in むつ☆かつ美術クラブ

生徒の活動の成果を広めたい！

私は美術の教員免許があるので、ぜひこの資格を活かして生徒に教えたいと思っていました。実は、美術のほかに吹奏楽の経験もあり、シモジユニの小学生にも指導しています。

「クラブの時間」に合わせて仕事を切り上げなければなりませんが、職場の深い理解があり仕事と両立しながら、楽しく活動しています。



むつ☆かつ 美術クラブ 指導者
しば りょうこ
柴 亮子 さん

『使用済燃料の搬出先の明確化』
『核燃料サイクル政策の推進』へ

1月22日

むつ市議会
経済産業省へ
要望活動を実施

令和7年1月22日(水)に、経済産業省及び青森県選出の国会議員へ「乾式貯蔵された使用済燃料の搬出先の明確化と核燃料サイクル政策の推進に係る要請」について、要望活動を行いました。

編集後記

はじまりました、むつ市議会の動画配信。皆さん、ご視聴いただけましたか。動画の方が頭に入ってきやすいと思いますが、議会だよりもぜひご覧ください。

まだまだ、議会だより工事中です。

(佐藤広政)



↓ むつ市議会の情報はここから ↓

ホームページ

YouTube

LINE

Facebook

Instagram